

元日の午後に発生した能登半島地震津波の災害に遭われた皆様、関係される皆様、心からのお見舞いを申し上げます。

東日本大震災、原子力災害から未だ復興途上にある福島は、災害の惨状、心の痛みを誰よりも自分事として受け止めています。

12年前のあの時、石川から富山から新潟からどれほど多くの方が支援に来てくださったかを忘れません。今何ができるか？を考え、皆様のこれからの日々を共に考える仲間でありたいと思っています。



## 令和5年度語り人活動実績

2023年12月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総数
口演回数	21	20	41	28	24	39	52	42	24	291
語り人のべ登壇数	31	31	42	28	24	39	56	44	24	319
参加者数	1,004	1,492	1,783	1,414	667	2,060	2,490	1,814	740	13,464
富岡ツアー件数	5	7	6	2	5	8	15	13	5	66
口演件数(郡山近郊)	2	0	2	0	0	0	0	0	0	4
出張口演件数(県内外)	4	2	16	10	2	8	10	7	2	61
伝承館一般研修口演	10	10	17	15	17	23	25	21	17	155
オンライン口演	0	1	0	1	0	0	2	1	0	5

## 活動の様子はこちらから

Facebook



Twitter



Instagram



夜の森さっくん  
LINEスタンプ



YouTube



NEW

朗読と音楽による構成劇「生きている生きてゆく〜ビッグパレットふくしま避難所記より〜」はこちらからご覧いただけます。



NPO法人 富岡町3・11を語る会  
富岡事務所



【NPO法人 富岡町3・11を語る会】  
メイン事務所になります。本会に関するお問い合わせ、郡山開催の企画講座以外のお問い合わせは、こちらの事務所までお願いいたします。また、富岡に来られた際には、ぜひ事務所にもお立ち寄りください!!

〒979-1111  
福島県双葉郡富岡町字中央3-53

電話/FAX 0240-23-5431  
mail kataribe\_office@tomioka311.com

事務局への  
お問合せは 月曜日～金曜日( イベント・出張口演・ガイド等で、  
留守になることもあります。 )  
9:00～17:00 定休日: 土日祝日  
\*FAX-Mailの対応も9:00～17:00ですが、受信は24時間受付しています。

かたりべっうしん

# 41号 語り人通信

題字: 池田信雄

発行日 令和6年1月29日  
発行元 NPO法人富岡町3・11を語る会  
住所 〒963-8017  
福島県郡山市長者1-7-17  
さくらビル3F  
電話 024-973-7151



## 小さな光から始まる一年!!

今年も一人一人の一步を大切に  
皆で顔を上げて歩きます。  
一緒に一歩!!  
よろしく願いいたします。

代表 青木 淑子

## 町のアーカイブで語り人アワー

11月17日(日)とみおかアーカイブ・ミュージアムで「語り人アーカイブアワー」を開催しました。口演をしていただいたのは、当会の語り人「小林留美子」さんです。

富岡町で暮らしていた小林さんは、震災後に郡山市のビッグパレットふくしまに避難。避難していた時に一緒にいた人と使った毛布の活用方法、避難所にできた列に並んだときのお話など、震災の体験談を聞きました。事前告知で本イベントを知りお越しいただいた方の他にも、とみおかアーカイブ・ミュージアムに来たお客様が立ち止まり、述べ約50名の方に聞いていただきました。中には同じ避難生活を送った富岡町民の方も来ていただきました。口演の後、当時のことを語り人や参加された方と一緒に振り返りご自身の想いをお話される方もいらっしゃいました。

2月も開催を予定しています。ぜひお誘い合わせの上、お越しください。詳しい情報はSNSをチェックしてください!



## ●次回の予定

第2回: 2月11日(日)

第3回: 3月3日(日)

## 朗読と音楽による構成劇

### 「生きている生きてゆく～ビッグパレットふくしま避難所記より～」

10月7日(土)とうほう・みんなの文化センターにおいて、朗読劇「生きている生きてゆく～ビッグパレットふくしま避難所記より～」を開催しました。今回で4回目の公演となる朗読劇は、富岡町出身のアーティスト伊藤優大さんの生演奏とともに、富岡町民劇団による朗読を上演。今回は特別ゲストに詩人の和合亮一さん、天野和彦さんをお迎えしました。当日は約140名の方にお越しいただき、富岡町や川内村の写真をみながらの朗読劇に様々な想いを感じ涙する方が多くいらっしゃいました。また開催してほしいというありがたいお声もたくさん寄せられました。ご来場いただきましたみなさまありがとうございました。



## 第2回富岡演劇祭 2023



12月9日(土)～10日(日)の2日間、第二回富岡演劇祭2023を富岡町文化交流センター学びの森で開催しました。9日は、富岡町民劇団ホームの団員による詩の朗読と山本育男富岡町長の開催宣言からスタートしました。大ホールでは双葉町出身の箏奏者大川義秋さんによる演奏、箏と朗読による構成劇「請戸小学校物語」が披露されました。10日は地元の劇団による公演として、いわき青春座・郡山ロック座・富岡無名座による演劇を上演しました。会場内では富岡アナザーワンとして富岡町の美味しいお菓子や手作り工芸品などの販売も行われました。2日間を通して延べ約500名の方にご来場いただきました。ご来場ご協力いただいたみなさまありがとうございました！次回の開催もお楽しみに！

## 創作の達人教室



8月6日(日)富岡町と富岡町文化交流センター学びの森で富岡町表現塾企画講座の常磐線舞台芸術祭連携プログラム「創作の達人教室～和合亮一と富岡町を巡る！～」を開催しました。富岡町バスツアーの中で富岡葡萄園に寄り、和合亮一さんの鎮魂の思いと言葉の詩が常磐線舞台芸術祭に参加した合唱団と参加した一般の方に響きました。その後、富岡町文化交流センター学びの森大ホールの中で、和合亮一さんと合唱団の素敵な合唱が行われました。

## 話の達人教室



12月26日(火)、話の達人教室を開催しました。富岡町の放課後児童クラブと富岡町立富岡小中学校の教室の一室で開催しました。ふたば未来学園高等学校の学生による紙芝居の披露。宗方和子さん、しけさとこさんによる朗読とピアノ演奏を楽しみました。2会場合わせて子供から大人まで約40名の方が楽しみながら交流し、有意義な時間となりました。

## 演劇キャンプ in 富岡 2023



9月16日(土)～18日(月)にかけて、富岡町文化交流センター学びの森において演劇キャンプin富岡2023を開催しました。演劇キャンプでは複数ある講座より、1講座を選び3日間をかけて様々な手法の表現を学びます。富岡町で開催するのは今年で7年目となります。今年には演劇講座、朗読講座、殺陣講座、ノンバーバル表現講座の4講座を開設し、県内外から総勢約50名の受講生が参加しました。この富岡の地で、表現力を学び最終日の発表では地元町民の方とも交流できました。富岡町で開催することで、受講生からは今の福島、そして富岡町の今を知ることができたという声も聞かれました。

## かたりべ caravan



今年度からの新規事業「かたりべcaravan」。高校生が紙芝居を通して、子供でも理解しやすい誰一人取り残さない防災を目指した伝承活動を開始しました。昨年の夏と秋に県内の高校生を対象に紙芝居の研修を郡山市内と富岡町内で行いました。1～2日間の研修で、紙芝居の伝わる読み方や聞く人を引きつけるコツなどを学び、様々な場所で発表をしました。発表は小学校や児童クラブなど富岡町内施設や、南相馬市やお台場において紙芝居を披露しました。どの会場も、子供から大人まで多くの方に聞いていただき、頷きや共感の声などを多くいただきました。ご覧いただきましたみなさまありがとうございました！

## 企画講座～避難先の郡山市内で開催～



お抹茶会



七夕そうめん会



アロマワックスポタニカルフレーム作り